

ISO 規格発行の概要

ISO 104:2015, Rolling bearings

-Thrust bearings-Boundary dimensions, general plan

(転がり軸受－スラスト軸受－主要寸法、一般計画)

2015年9月15日付にて、ISO 104(Rolling bearings-Thrust bearings-Boundary dimensions, general plan)の第4版が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

ISO 104は1979年12月に初版が発行され、その後2012年の定期見直しの結果改正が決定し、2013年5月の上海会議において業務項目として登録され、ISO/TC 4での審議を経て、今回の第4版の発行に至りました。

なお、今回の改正で、表1から表9の主要寸法表の内容には変更がありません。

対応するJISはJIS B 1512-2(転がり軸受－主要寸法－第2部：平面座スラスト軸受)です。

2. 主な改正内容

- ① 全体を最新の様式に従い変更しました。
- ② 引用規格(Normative references)から、この規格内で引用していないISO 1132-1(公差－第1部－用語及び定義)を削除しました。
- ③ 用語及び定義(Terms and definitions)に、ISO 5593(用語)に規定されていない、平面座単式スラスト軸受(single-direction thrust bearing with flat back faces)、平面座複式スラスト軸受(double-direction thrust bearing with flat back faces)及び、中央軸軌道盤(central shaft washer)の各用語及び定義を追加しました。
- ④ 図示の形状をタイトル上に正確に示すため、図1のタイトルを、単式スラスト軸受(single-direction thrust bearing)から、平面座単式スラスト軸受(single-direction thrust bearing with flat back faces)に、図2のタイトルを、複式スラスト軸受(double-direction thrust bearing)から、平面座複式スラスト軸受(double-direction thrust bearing with flat back faces)に変更しました。
- ⑤ 改正審議の過程でISO 20516(調心座スラスト玉軸受及び調心座金付きスラスト玉軸受－主要寸法)との統合が検討されました。見送られ、参考文献(Bibliography)としてISO 20516を追加しました。

以上